

商店街の魅力を“明日”につなげ!

新宿区商店会情報誌

新宿商人

あきんど

第5号
2017年12月号

話題のイベントをチェック!

四谷大好き祭り2017実行委員会

四谷大好き祭り2017

著名人インタビュー

「商店街の思い出」

山田邦子さん (タレント)

活気と魅力がある全国の商店街紹介

失敗を恐れず 攻める商店会

一身田商工振興会 (三重県津市)



新宿商人

第5号
2017年12月号

あきんど

目次

【連載】商店会ちよこつと散歩
第5回 **新宿七丁目商和会**…………… 3

【連載】話題のイベントをチェック！
第5回 四谷大好き祭り2017実行委員会
四谷大好き祭り2017…………… 4

【連載】「つなぐ」
対談：私たちはこうして店舗を引き継ぎました
第5回 **「魚専門店やなぎだ」**…………… 6

【連載】著名人インタビュー「商店街の思い出」
第4回 **山田邦子さん**…………… 7
(タレント)

【全国特集】活気と魅力がある全国の商店街紹介
**失敗を恐れず
攻める商店会**
いしんでん
一身田商工振興会 (三重県津市)…………… 8

【連載】こだわりの逸品
第5回 **プリメラギター社の
「フラメンコギター」**…………… 11

【連載】売上アップ講座
人が集まる店頭ボードの作り方…………… 11
第5回「内容を整理し、瞬時に理解できるボードへ」

**新宿区商店会イベントカレンダー／
区からのお知らせ**…………… 12

〈表紙の店〉

switch(スイッチ) ☎03-3202-2606

ギフトと雑貨の専門店。海外輸入品をはじめ、デザイナーや作家の一点ものまで、シンプルでデザイン性が高い商品をセレクトして販売。

①新宿区西早稲田1-1-4 川崎ビル1F
②東京メトロ東西線早稲田駅から徒歩3分 ③11時～19時 ④日曜、祝日



新宿区商店会情報誌 新宿商人

第5号 2017年12月号 (季刊)

発行／新宿区文化観光産業部産業振興課

〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 BIZ 新宿

☎03-3344-0701

制作／株式会社JTBパブリッシング

©新宿区文化観光産業部産業振興課

※本誌のデータは平成29年11月現在のものです。発行後に料金、営業時間、定休日、メニューなどの営業内容が変更になることや、臨時休業等で利用できない場合があります。

商人の街 **今昔** ストーリー

神楽坂通り商店会

大正4年(1915)に神楽坂実業界として創立。商店街の中心に毘沙門天があり、毎月5・15・25日に縁日を開催。石畳の小路などに花柳界の雰囲気が残る。カフェや雑貨、ファッションなどの店も多く、観光客にも人気が高い。



昔 1970年

神楽坂上交差点から飯田橋方面を見る。奥に見える「神楽坂通り 美観街」の大きな文字看板や割烹着姿の女性が時代を感じさせる。

写真／新宿歴史博物館所蔵



今 2017年

店の入れ替わりが激しい中、写真に写る「タカミ」や「つくば」をはじめ、今なお残る店舗も多々ある。



自家製カスタードクリームがたっぷりのぶどうクリームパン(手前左140円)もぜひ

「まじめにおいしいパンを作っています」と、斉藤健太郎さん・由樹さん夫妻



ママの長滝房代さん(右)と、商店会長夫人の遠井さんと切り盛りする

B スナック館

すなっくやかた

☎03-3208-3561

懐かしさを感じるお袋の味が人気の秘訣

開店から40年以上の老舗カラオケスナック。20年以上続けているランチ(850円)は生姜焼きやハンバーグなど、5種類の中からメインが選べる。家庭的な味を楽しめるとサラリーマンに人気。

📍新宿区新宿7-11-3 みすずビルB1F 🚶東京メトロ副都心線・都営地下鉄大江戸線東新宿駅A2出口から徒歩7分 🕒11時30分~14時30分頃(平日)、19時頃~24時頃(木曜は休み) 📞無休



ハンバーグランチ。付け合わせの煮物などお袋の味を堪能できる

A パン家のどん助

ぱんやのどんすけ

☎03-3203-6671

パン好き・猫好きが訪れるほっとするベーカリー

かつて店主が飼っていた猫の名前が店名の由来。猫の手の形をした「ゴマあんパン」(奥・129円)が人気。ほかにも、猫のクッキーが付いたチョココロネの「コロネコ」(手前右・150円)など、猫好きにはたまらない。

📍新宿区新宿7-13-3 🚶東京メトロ副都心線・都営地下鉄大江戸線東新宿駅A2出口から徒歩5分 🕒7時30分~18時30分 📞日・月曜

商店会 ちょこっと散歩

【連載】第5回 新宿七丁目商和会

いつもは通り過ぎる商店街も、ちょこっと散歩で新たな発見。

明治通りから少し奥に入った、静かな住宅地にある新宿七丁目商和会で、店主のこだわりを肌で感じてみては。



2016年12月から街路灯がLEDになり、より明るくなった



久左衛門坂は、江戸時代に鳥田久左衛門が開いたという

D まんま

まんま

☎03-6457-3369

日本酒好きにはたまらない60種類以上の品揃え

朝締め極み鶏を使った鶏天(690円)がおすす。店内に敷きつめられた日本酒ラベルが品揃えの多さを物語る。十四代(950円~)などプレミアムものもリーズナブル。

📍新宿区新宿7-12-19 🚶東京メトロ副都心線・都営地下鉄大江戸線東新宿駅A2出口から徒歩4分 🕒12時~15時、17時~23時 📞日曜、祝日。土曜の昼は不定休



店主の齋藤章彦さんと、スタッフの山岸菜生さんが居心地いい空間を作っている

平安時代に、源義家が広島の大島神社を勧請して建立。義家が苦難を切り抜けた故事と、参道が南北に通じ抜かれたことから抜弁天とよばれる



C 新宿動物病院

しんじゅくどうぶつびょういん

☎03-5272-1323

地域に根差したペットのホームドクター

地元出身の高橋院長が1990年に開業。犬と猫が専門で、治療や手術のほか、健康やしつけなどの相談にも応じてくれる。ペットのシニア検診もあり、飼い主に好評。

📍新宿区新宿7-11-5 けやきHOUSE2F 🚶東京メトロ副都心線・都営地下鉄大江戸線東新宿駅A2出口から徒歩6分 🕒10時~12時、15時~19時 📞無休



高橋院長(中央)をはじめ、スタッフはきめ細かな治療を行う

慶安元年(1648)創建の永福寺。新宿山ノ手七福神の福祿寿を祀る



【連載】

話題のイベントを
チェック! 第5回

四谷大好き祭り
2017 実行委員会

信濃町商店振興会 / 四谷一栄会 / 四谷二丁目発展会 /
四谷三丁目商店街振興組合 / 四谷四丁目商交会 / 左門町振興会 /
荒木町商店会 / 大京町商店会 / 杉大門通り商店街人気会 /
若葉三丁目商店共栄会

2017 四谷大好き祭り

外苑東通りが初の歩行者天国となり
マーチングバンドやサンバのパレードを開催。
盛りだくさんのステージショー、
スポーツや飲食ブースでも楽しめる。



④四谷四丁目のステージでも活躍する34644project

外苑東通りが舞台 歩行者天国イベント

①一条乱れぬ迫力あるパレードをする創
価ルネサンスバンガード ②素晴らしい
パフォーマンスを見せてくれた牛込一輪
車クラブ ③国内最大級の規模とトップ
クラスのパフォーマンスを誇るサンパチー
ムのアレグリア



歩行者天国のパレードや 各種ステージショーを観賞

2017年10月7日・8日に、「四
谷大好き祭り2017」が開催され
た。7日午前中まで雨が降っていた
が、開始を待つかのように太陽が出
て、絶好のイベント日和となった。

メイン会場は四谷三丁目駅近くの
左門公園会場と信濃町駅近くの信濃
町第五駐車場会場の2カ所。それに
加えて信濃町第七駐車場会場(8日
のみ)、歩行者天国になった外苑東
通り(8日13時~15時)があり、盛り
だくさんのイベントが行われた。

左門公園会場と信濃町第五駐車
会場では、地元の有志を中心に、吹
奏楽やダンスなど、バラエティーに
富んだステージに歓声が飛んだ。落
語家やアイドルなどのステージも数

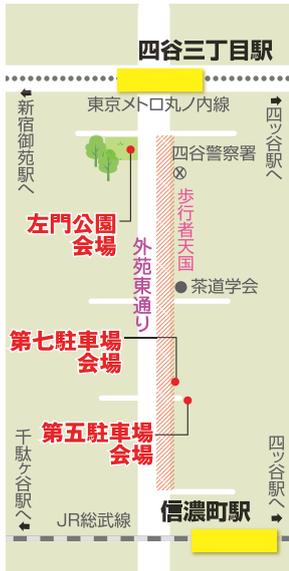
多く用意され、観客たちは大いに盛
り上がった。

2つのメイン会場には、飲食ブー
スが立ち並び、腹ごしらえやちよっ
と一杯と思いいいに過ごしていた。

8日の信濃町第七駐車場会場では、
スリー・オン・スリー(バスケット
ボール)のほか、障がい者スポーツ
のポッチャやブライインドサッカーの
PK体験も行われた。

8日13時には外苑東通りが歩行者
天国になり、全国大会で数々の栄誉
に輝いたマーチングバンドの創価シャ
イニングスピリッツと創価ルネサ
ンバンガード、そして、サンバのパレ
ードが行われ、喝采を浴びていた。

来年以降も同じ会場で続けられる
四谷大好き祭り。これからもさまざ
まなイベントが楽しめるだろう。



⑤ 信濃町第五駐車場会場では、数多くのステージショーが繰り広げられていた
⑥ 会場の飲食ブースには地元店舗が出店



⑦ お笑いコンビのほか、30を超すステージショーで盛り上がった



⑧ 東京ヤクルトスワローズのマスコットキャラクターのつば九郎も登場



⑨ 今回初登場の四谷第六小学校。全校の約3分の1に当たる115名が参加
⑩ スリー・オン・スリーでは白熱のゲームが繰り広げられた



歩行者天国のイベントで外苑東通りを活性化



キーパーソンに聞く

インタビュー
松本洋さん
(信濃町商店振興会会長)

四谷大好き祭りは、1999年から始まりました。四谷が好きな人たちが集う街中を使った「地域の文化祭」として毎年秋に2日間開催しています。四谷にある10商店会で事務局を作り、自分たちで自分たちの町を活性化したいという思いで行っています。

今回は、私が実行委員長で、左門町振興会と四谷三丁目商店街振興組合を中心に進めてきました。毎回、その町ならではのイベントを行っているのですが、2019年に新国立競技場が開設されることもあり、今回は外苑東通りを軸にしたイベントを考えました。

左門公園会場と信濃町の2つの会場は、約500m離れていますから会場を結ぶ導線として、外苑東通りを歩行者天国にすることにしました。ただ、外苑東通りは都内の主要道な

ので、本来ならば歩行者天国にはならないそうです。

しかし、新国立競技場で大きなイベントが行われるときに、千駄ヶ谷駅や信濃町駅だけでは乗客をさばききれないので、四谷三丁目駅や四ツ谷駅を利用するような計画を立てて申請しました。実際に許可が下りるまでは、警察・消防だけでなく国道・都道・区道、さらには都バス、郵便局など、関係者との打ち合わせや計画作りなど、過去にないほどの膨大な作業になりました。結果、片側車線を歩行者天国として利用できました。今年も、多くの人に集まっていた

だけ、大盛況でした。今回、歩行者天国でのイベントは、パレードをメインとしています。今後は外苑東通りで、綱引きや大縄飛びなど、商店街対抗戦をやってみようという意見もあります。

歩行者天国が成功だった反面、それ以外の時間帯に、さまざまなお祭りやイベントが行われていた左門公園会場と信濃町第五駐車場会場への行き来があまりなかったようにも感じられました。

青年部からの発案で、今回初めてスリー・オン・スリーの大会を開催しました。同じ会場が障がい者スポーツの体験ができたのですが、もっとPRが必要だと感じました。誘導方法やどう盛り上げていくかなどの課題はありますが、来年に向けて、また今日から一歩ずつ進んでいきたいと思っています。

【連載】「つなぐ」

対談：私たちはこうして店舗を引き継ぎました

第⑤回「魚専門店やなぎだ」さん(父→息子)

生鮮食品を扱う個人商店が減少するなか、地道な努力によって地元客に愛される鮮魚店。そんな父の姿を見ていた息子は、迷うことなく、跡を継ぐことを決めたという。



3代目夫妻と、4代目が店に立つ家族経営の店。魚臭さを感じないのは、純さんがこまめに清掃するからだという

父の姿を見ていたから
自分もやるものだと思っていた

「廃業していたかもしれない」という父。「家業だから跡を継ぐもの」と思っていたと語る息子。以心伝いで父の想いが伝わっていた。

【父】創業は約100年前。私で3代目になります。父は昭和27年(1952)に38歳で他界。私が13歳のときでした。それからは母を手伝いながらやってきました。30年ほど前にビルを建てたから、ガラスケース内に魚を並べるようになったけど、昔は氷を敷いて魚を並べていました。

【息子】子どもの頃から親の姿を見てきたので、いつか自分も魚屋をやるのかなと思っていました。兄が別な道を選んだこともあって、跡を継ぐことを決意しました。調理学校に通い、結婚式場の和食部門に勤めたのも、将来、魚屋の役に立つだろうと考えたからです。

【父】人を雇ってまでできる商売ではないし、女房も手伝ってくれるけど、夫婦だけでは手が足りないから、息子がやると言ってくれなかったら辞めていたね。



職人気質の榮一さん、元気いっぱいの幸子さん。お二人に会いに来るのが楽しみという地元客も多い

父が息子に伝えたいこと
それは「地元で愛される魚屋」

父と子、仕事のやり方も、考え方も違つ。それを認めるのがつまづく「コツ」と話す。

【父】15年ほど前から弁当を始めました。ちらし丼、いくら丼、まぐろ丼などを用意しています。揚げ物弁当に飽きている方が多いのか、さっぱりした味が喜ばれているようです。多くの仕事は息子に任せていますが、息子一人では間に合わないの、仕事を分担しています。

【息子】魚を卸すのは私、刺身を切るのは父、弁当の下ごしらえは私、盛り付けは父というように分担しています。父と私では仕事のやり方も違つし、考え方も違います。でも、それぞれのやり方を認め、自身の得意を發揮することで上手くいっているのだと思います。

【父】昔は四谷から新宿にかけて30軒以上あった魚屋も、今では数軒です。うちの店では、お客様の注文に応じて、三枚卸しやイカの皮剥ぎなどを行っています。これからもお客様のわがままを聞くことで愛され続けたいね。



魚専門店やなぎだ

●さかなせんもんてんやなぎだ

☎03-3351-6735

📍新宿区新宿1-18-12 🚶東京メトロ丸ノ内線新宿御苑前駅2番出口から徒歩4分 🕒11時30分～17時 📅日曜、祝日



息子・柳田純さん「私のほうが若いんだけど、スピードは父の方が速い。私の仕事のやり方が細かいということもあるけど、やはりキャリアの差ですね」



父・柳田榮一さん「仕入れは毎日築地へ。寿司屋じゃないのだから、魚屋はいくら良くても高いものはだめ。いいものを安く仕入れる。これがモットーだね」



牛たん料理が自慢のたん焼 忍(四谷)。ママとは古くからの馴染みだそう。たまに販売する牛たんの切り落としをおみやげに購入しているという

新宿区に住んだのは、20歳のときです。デビューして忙しくなったので、所属事務所がある四谷に小さな部屋を借りてもらったのが最初です。その後も、須賀町や新宿5丁目、新宿1丁目など、新宿区内で6回ほど引っ越ししました。途中、一度実家に帰ったときがあったのですが、新宿のネオンが恋しかったですね。

学生の頃は新宿によく遊びに来てたのですが、まさか30年以上も新宿に住み続けて、こんなに永い関わりになるとは思いませんでした。現在、住んでいるところは25年ぐらいいなるのですが、最初の頃はゴミの出し方だとか、困ったときの連絡先だとかルールがわからなかったため、町会長さんに頼っていました。でも、今では私が主みたいになっています。

新宿にはいろんな顔がありますね。高層ビルが立ち並んだゴージャスな部分もありますし、ちよつと路地に入ると井戸もあって、「ここ、本当に新宿?」と感じる部分もあります……。昔はちよつと恐くて入れなかったのですが、歌舞伎町の急発展も素晴らしいと思いますね。コマ

新宿に住み続けて
30年以上になりますが
楽しいことが
いっぱいありますね

Profile

タレント

山田邦子

●やまだくにこ

昭和35年(1960)、東京生まれ。デビュー後、司会・ドラマ・舞台・講演・執筆とマルチな才能を発揮。健康番組出演時に乳がんを発見し、手術する。がんについての講演を精力的に行う。



Kuniko Yamada

「商店街の思い出」 第4回

山田邦子

タレント

劇場がなくなってしまうのは残念ですが、すぐく明るくなって行きやすくなりました。

よく散歩をするのですが、今日は新宿御苑の方に行ってみようかなとか、都庁まで行ってみようかなと、あちこち歩き回っています。歩いていると、こんなところに新しいお店ができたとか、前に住んでいたところのお店が辞めていたりとか、いろんな発見があります。

小学校まで下町で過ごしていたので、商店街でよくお買い物します。それとお店の方との会話も大好きです。一人でもよく行く「たん焼忍」では、「さっきご主人が帰っていったよ」とか、父のお墓参りのときに花を買う「フローラルスタジオK2」では、「お母さんが昨日、仏花を買っていった」とか、お店の人からも話しかけてくれます。

新宿は、ゴチャゴチャしているところも、大人の雰囲気があるところも、楽しいことばかり。ずっと面白い街であって欲しいですね。(談)



新宿1丁目に住んでいた頃からおつきあいがあるフローラルスタジオK2。雨が降ったら傘を借りたりしたことあるとか



歌舞伎町にある日本最大級のマジックバー・手品家。後輩を連れて行ったり、打ち上げでも利用している

ひとりのやる気と熱意が組織を動かす



失敗を恐れず 攻めぬる商店会

真宗高田派の寺院である専修寺。地元では高田本山として親しまれている



株式会社設立や地域の連携で
大きく羽ばたく商店街

一身田商工振興会 (三重県津市)

会長を中心にした若い役員
楽しいイベントを開催

一身田商工振興会は、高田本山ともよばれる専修寺を中心にした寺内町にある商店街。門前町ではあるが、参拝に訪れる人たちが商店街に足を運ぶことはあまりなく、一時期商店街が衰退したが、見事に復活を果たした。まずは、一身田商工振興会について中川会長に聞いてみた。「現在の会員数は67人です。若い役員が中心になっ

て活動しており、私が50代、副会長を含めて40代が3人、30代が1人です。」と話す。新宿区では役員が多くが60代で、40代になると全体の5%しかない状況だ。中川会長は、「人が少ないというのはありますが、たまたま、世代交代が上手くいっています。よくほかの商店街で上の世代がいるから若い人が前に出られないと聞きますが、とにかく若い人に動いてもらわないといけないので、意見は活発に出ますね」と続ける。

中小企業庁発行による「はばたく商店街30選」に2017年に選ばれた三重県津市一身田商工振興会。斬新なアイデアに取り組みその原動力を現地取材した。

一身田商工振興会では年間のイベントも多い。「一番人出が多いのが、1月に高田本山で行われるお七夜報恩講。2月と9月にはブラレールマルシエ、4月にはクラシックカーレースのスタンポイントに設定されているので立ち寄ってもらったり、7月は七夕祭り、8月は盆踊り、11月は寺内町まつりがあり、年間7回行われます。すべてが振興会の主催ではないですが、例えば七夕は青年団が、盆踊りは年配の方が頑張ってく

一身田駅前には、商店街の大きな地図が掲げられている



高田本山の唐門近くに
ある『手作り惣菜の店
ぼんぼり』。参拝客も多
く訪れている



『手作り惣菜の店
ぼんぼり』で行わ
れる坊主バーの看
板。坊主バーは予
約制

高田会館では、一
身田印の商品をは
じめ、さまざまな
特産・名産品を販売



高田会館には、宿泊施設やレストラン、
日帰り湯、会議室などがある。



れます。自分たちでできないことは
ほかの団体に声をかけて、実行委員
会を作って一緒にやっています。役
員だけで運営するのではなく、若い
人から年配の方まで地域の人が、一
緒にやるのが重要と話す。

全国的にも珍しい 商店街立ち上げの株式会社

株式会社あかり屋は、町を盛り上
げるために商店街が設立した全国的
にも珍しい会社だ。設立について下
津社長は、「地域アンケート調査で『夜
に飲める店が欲しい』『惣菜店が欲し
い』といった意見があり、町の人が
集える飲食店の開設と、宿泊・総合施
設の高田会館の運営を行うため、商
店街の28名が出資して2013年に
立ち上げました」と話す。ただ、設立
までには「ぼぼ一人で大量の書類を
書いたり、助成金に対する申請書を
書いたり……。今までそういうこと
をしていなかったのが、苦労の連続
でした」と振り返る。

地域アンケート調査で上がった飲
食店については「地元の声もありま
したが、高田本山へお参りした後
食事をしたり、休憩をしたりする場
所を作りたいかった。高田本山前に
営業を辞めていた理髪店があった
んです。そこに『手作り惣菜の店ぼ
んぼり』（以下、ぼんぼり）を作りま
した」。基本的には惣菜の量り売り

のスタイルで、店内での飲食や持ち
帰りができ、ランチを中心に、観光
客や地元客も足繁く通っている。ま
た、定期的に高田本山の僧侶を招い
て坊主バーを開催し人気を呼んでい
る。「店がオープンした4月に、近く
の高田幼稚園の副園長に赴任した住
職が、バンドやDJをやっていた方
だったんです。住職のおかげで5月
から坊主バーを始めました。当初は、
『坊主』と呼ぶのは失礼では」といっ
た批判的な声もありましたが、説法
や悩み事相談だけでなく、音楽も楽
しめるとあって、若い人も来店して
くれます。現在、毎月第1水曜日の
夜には出資者を中心にさまざまな世
代のメンバーが、地域の今後などに
ついて楽しく話し合っているという。



一身田商工振興会会長・中川隆功さん
中川洋装店を営む。店頭には趣味のプラレ
ールのディスプレイをしている。

株式会社あかり屋 代表取締役社長・下津浩
嗣さん
安政3年(1856)創業の下津醤油株式会社
の社長でもある。

スぐらいで、これだったら何とかな
るなと思いました。しかし、以前は
3階建てで120人ぐらい宿泊でき
たのですが、耐震補強のために3階
部分がなくなってしまう、45人ぐら
いしか泊まれなくなってしまうま
した。合宿を受け入れていて儲かって
いたのですが、それがなくなってい
まして……。ただ、2016年の伊
勢志摩サミットの期間中は全日宿泊
があったので、やり方を考えれば上
手いく、というのがあります」と
下津社長は話す。



学生たちとのコラボで 地域ブランドの確立を

一身田に来た人に推奨したい商
品を地域ブランド・一身田印として
認定して、PRを行っている。中川
会長は、「それぞれの店舗に良い商品
や名物があるのですが、おみやげと



一身田印の蓮マカロンやしょーゆブレッドを販売する御菓子司岡田屋

という位置づけになつていなかったので。ブランド化はそれをわかりやすくおすすめるためでもあります。

地元三重短期大学、高田短期大学などが携わっている。今でも大学との連携はありましたが、ここまで本気で取り組んだのは初めてですね。たまたま高田短期大学の教授が地域連携をテーマに研究をしていたのも大きかったです。3カ月に1回は、今後のことを話し合っています。」と中川会長は話す。

は『道の駅』などでも販売できたらと考えています。ただそこでネックになるのが価格ですね。価格の見直しを行わなければなりませんし、さらに、それに見合うパッケージやデザインも必要となるので、なかなか難しいですね」と下津社長は話す。

クラウドファンディングで風情ある街並みをPR

そんな街並みを生かして、「一身田しあわせ和婚」を行っている。高田会館で仏式結婚式を挙げた後に、十二単姿のお披露目や人力車でのパレード、町の人たちも着物姿で参加する大パレードや雅楽の演奏などを行う。このイベントの資金をクラウドファンディングで募集したことで話題になった。



インターネットで募集をして、期間は15日間程度でしたが、98点集まりました。その中から住民に投票してもらい決定しました。あまりお金をかけずに、いいものができたいと思います」と話す。

一身田印のマークが付けられる認定要項は、三重県産の原材料を使う、一身田のイメージに合う、一身田の昔からの技術で作っているなどがあり、現在6店舗、24商品が認定される。一身田認定協議会のメンバーは一身田商工振興会のほか、高田本山や



これからの課題として「例えば、津市のほかの地域で一身田印の商品を作りたいと思つてもらえるようなブランドに育てていけたらと思いません。販売に関して

国の登録有形文化財の下津住宅長屋門をはじめ、一身田には古い街並みが残っている



「高田会館のリニューアル記念事業として始めたのが最初です。その時は補助金を活用しました。2回目からはクラウドファンディングで集めようとしたのですが、結婚式という個人的なことなのでなかなか集まらず、不足分は補助金を使いました。ですが、このイベントは、一身田の街並みをアピールするいい機会になりました」と中川会長。

地域の力を活用することで空き店舗の対策に乗り出す

一身田に限らず全国的にも問題になっている空き店舗対策。一身田ではピーク時に比べて店舗が半分程度に減ったという。一身田商工振興会の空き店舗対策の取り組みについて、中川社長はこう話す。「一番の問題はシャッターが閉まっているけれども実際に住んでいる方がいるということですね。店舗として貸す意思があればそこは空き店舗です。とはい

え、せつかくいい立地なのに誰かに貸した方がいいのでは、という提案は私たちではなかなかできません。そんなときに活躍してくれるのは、年配の方だと思うのです。いくらで貸すとか、仏壇をどうしようとか、踏み込みにくい部分を同年代の方が話してくれると大変助かりますね。また、空き店舗をなくすためには、新たにこの場所で店舗を開きたいという魅力ある町を作ることも重要です。現状では、平日にあまり人が歩いていないので、まず一身田に来てもらうこと。これが重要です。」

これまでさまざまなアイデアを実行している一身田商工振興会。下津社長は「勢いで進んできました。失敗を恐れていたら何も起こらない」と話す。二人の強いリーダーシップで必ずや活気ある・魅力ある商店街作りができることだろう。



昭和50年(1975)5月創業。
現在では日本で唯一のフラ
メンコギター専門店

地元で愛される名品、
話題の品をご紹介します

【連載】
こだわりの
逸品

第5回 プリメラギター社の 「フラメンコギター」



スペインのギター作家、コンデ・エルマノスの作品(150万円)。一般にフラメンコギターは松の一種であるシープレスという木材を使う。表面に指で叩いて鳴らすピックガードが貼ってあるのも特徴

「ギターもインターネットで買える時代だけど、ギターは恋人選びと同じ。自分の好みがあるから手に持ってみないとわからない。」
弾いた人でないとわからないが、弦の感触や音色、和音を弾いた時の音の広がりなど、それぞれのギターに個性があるという。その個性を知るためにも実際にギターにふれてほしいと話す。

オーナーの吉田正俊さんは、学生時代にラジオで聴いたフラメンコに夢中になり、やがてギターリストに。演奏者として7〜8年経った頃、出演していた店の常連で、楽器店を営む客から、「ギター弾きで飯を食うのは大変だから楽器商売を教えてあげよう」と言われこの道に入った。店に並ぶギターは、5万円くらいのもから150万円以上もするものまでさまざま。

オーナーの吉田正俊さんは、学生時代にラジオで聴いたフラメンコに夢中になり、やがてギターリストに。演奏者として7〜8年経った頃、出演していた店の常連で、楽器店を営む客から、「ギター弾きで飯を食うのは大変だから楽器商売を教えてあげよう」と言われこの道に入った。



プリメラギター社

●ぶりめらぎたーしゃ

☎03-3208-4191

📍新宿区大久保2-5-19 シティプラザ大久保203 🚶東京メトロ副都心線東新宿駅から徒歩7分 🕒12時〜19時 📅日曜、祝日



自らを「フラメンコ馬鹿」という吉田さんは商店会のイベント「明和会感謝祭」では、ステージライブを行っている

創作中華&香港 手作り点心 チャイ

●そうさくちゅうかあんどほんこん
てつくりてんしんチャイ

☎03-6457-3598

📍新宿区早稲田鶴巻町521 大坂ビル1F
🚶東京メトロ東西線早稲田駅1番出口から5分 🕒11時〜14時30分、17時〜22時
📅日曜



BEFORE
創作中華&香港手作り
点心 チャイのボード

AFTER
中村先生のボード

点心中心
ポイント
(注)
道路上に出すことは
法令で禁止されています。
お店の敷地内に置
いてください。

中村 心 ●なかむら こころ
株式会社店頭販促コンサルティング代表取締役。店頭改善のコンサルティングで数多くの実績を挙げている。
<http://www.chanchacapoo.com/>

人が集まる店頭ボードの作り方

店頭販促コンサルタント 中村 心 先生

【連載】
売上アップ
講座

第5回

「内容を整理し、瞬時に 理解できるボードへ」

- 「創作中華&香港手作り点心チャイ」の課題点は、読みづらい・理解しづらいことです。具体的には以下です。
- ① 一枚のボードに、「満腹ランチ」「お店の紹介」「パーティ案内」「ハッピーアワー」と書き過ぎ。新顧客に読むのが面倒と感じさせている可能性大。
- ② ボードのメインの「満腹ランチ」が、今のままでは理解しづらい。「新規客はボードを見てくれてるが、通り過ぎてしまう」とのことですが、それはボードを見ても理解ができないから、そのまま通り過ぎてしまうのです。
- 「満腹ランチ」の案内と「それ以外の案内」は別々のボードに。
- 改善点は次の通りです。
- 「満腹ランチ」の案内と「それ以外の案内」は別々のボードに。
- 店名は看板でわかるのでカット。ハートのイラストも不要。文字数が多いので、文字数を減らして余白を作ることを意識。余白のないボードは読みづらいです。通りすがりにも読みやすいボードを目指しましょう。
- 「満腹ランチ」の説明がわかりづらいので、お手本ボードを参考に、新規客にも瞬時に理解できるように、再度整理してください。
- 最後に、ウリの「点心中心」のアピールが弱くて物足りない！ランチ案内ボードを2つ出されていますが、1つは点心中心だけを大々的にアピールするものにしてみては？そうすることで、「点心中心」の店と認識してもらえ、集客増に繋がるでしょう。



料理専門と点心中心の2人の料理人がいる。点心中心は皮から手作り

●誌上で中村先生のアドバイスを受けたいお店を募集します。店頭ボードを出したくない方もOKです。ご希望の方は産業振興課までご連絡ください。

新宿区商店会イベントカレンダー ※開催日程は今後変更する場合があります。

2月14日～3月14日

イルミネーション事業

神楽坂通り商店会
☎ 03-3268-2802

バレンタインデーからホワイトデーの期間中、街路灯のイルミネーションや毘沙門天門前に竹あかりを行う。



2月4日

餅つき大会

オリエンタル通商店会
☎ 03-3951-2478

鼓稻荷(つづみいなり) 児童公園で開催される、子どもたちに好評なイベント。あんこ餅やきなこ餅、雑煮などで、つきたての餅を来場者たちに無料配布する。



3月1～31日

平成29年 花の街づくり運動

北新宿四丁目友友会
☎ 03-3368-5721

イベント期間中、各店舗前にプランター植えの花が、街路灯には桜の造花が飾られ華やか。「花祭りセール」が同時開催され、買い物客に鉢花の引換券が配布される。



「平成30年度商店街支援事業に関する説明会」を開催します

平成30年度の商店街補助金申請に向け、下記のとおり、説明会を開催します。
申請にあたっての必要書類、注意事項等をご説明しますので、是非ともご参加ください。

説明会内容
(予定)

1. イベント事業
2. 活性化事業
(カラー舗装、マップ・ホームページ作成、Wi-Fi 整備)
3. LED街路灯関連事業

日時 平成30年2月6日(火) 19時～20時30分

会場 BIZ新宿(新宿区立産業会館)3階
研修室A(新宿区西新宿6-8-2)

問合せ先：新宿区文化観光産業部産業振興課 ☎03-3344-0701

環境保全資金のご案内

環境の保全や改善のための制度融資として、「環境保全資金」があります。低燃費車の購入、受動喫煙防止装置、バリアフリーの推進等を目的とした資金調達に、ぜひご活用ください。

貸付限度額 500万円

対象者 区内中小企業者

貸付期間 5年以内(据置期間6か月以内)

金利 2.1%以下

利子の補助 1.05%以下(金利の1/2)

信用保証料補助 全額

店舗改装資金のご案内

店舗の改装をお考えの事業者様向けに、店舗の増改築、内装工事及びこれに伴う設備の購入等にご活用いただける資金です。

貸付限度額 1,500万円

対象者 小売業、飲食業、理容業、美容業、
クリーニング業を営む区内中小企業者

貸付期間 8年以内(据置期間6か月以内)

金利 2.1%以下

利子の補助 1.05%以下(金利の1/2)

信用保証料補助 1/2(26万円上限)

申込方法、必要書類等については、右記までお問い合わせください。問合せ先：文化観光産業部産業振興課 ☎ 03-3344-0702

「新宿商人」第6号は、2018年3月発行予定です 商店会の情報を募集します

商店会の皆様からの情報を募集しています。区内の商店会に向けて発信したい情報、クローズアップしてほしい取り組み等ありましたら、下記までお寄せください。

※「ちょっと散歩」「つなぐ」「売上アップ講座」に登場して下さる商店会、商店も募集中です。

※「商店会イベントカレンダー」の次回6号掲載分は、2018年4月～6月の商店会主催のものに限ります。情報の締切は2018年1月10日(必着)です。

新宿区文化観光産業部産業振興課

☎03-3344-0701 FAX03-3344-0221 メール:sangyoshinko@city.shinjuku.lg.jp

※本誌は、新宿区内の商店会・商店主向けです。一般に配布されるものではありません。また、ご提供いただいた情報のすべてを掲載できない場合もありますのでご了承ください。